

研究成果報告書

大量肝切除および病態間の肝切除における肝予備能の 評価と治療

(研究課題番号 16591332)

平成 16 年度～17 年度科学研究費補助金

(基盤研究 (C)) 研究成果報告書

平成 18 年 5 月

研究代表者 甲斐真弘

宮崎大学医学部講師

はしがき

研究組織

研究代表者：甲斐 真弘（宮崎大学・医学部・講師）

研究分担者：千々岩一男（宮崎大学・医学部・教授）

近藤 千博（宮崎大学・医学部・講師）

大内田次郎（宮崎大学・医学部・助手）

交付決定分担金

（交付額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
平成 16 年度	2,300,000	0	2,300,000
平成 17 年度	1,000,000	0	1,000,000
総 計	3,300,000	0	2,300,000

研究発表

学会誌等

1. Kondo, K., Chijiwa, K., Makino, I., Kai, M., Maehara, N., Ohuchida, J. and Naganuma, S. :
Risk Factors for Early Death after Liver Resection in Patients with Solitary Hepatocellular Carcinoma.
Journal of Hepato Biliary Pancreatic Surgery 12(5) : 399-404, (2005)
2. Makino, I., Chijiwa, K., Kondo, K., Ohuchida, J. and Kai, M. :
Prognostic Benefit of Selective Portal Vein Occlusion during Hepatic Resection for Hepatocellular Carcinoma.
Surgery 137(6) : 626-631, (2005)
3. Tanaka, S-I., Chijiwa, K., Maeda, Y. :
Biliary Lipids Output in the Early Stage of Acute Liver Failure Induced by 90% Hepatectomy in the Rat.
Journal of Surgical Research (in press)

口頭発表

1. 日高淑晶, 千々岩一男, 自見政一郎, 佐野浩一郎, 内山周一郎, 甲斐真弘 :
サージカルフォーラム「肝胆道 (臨床)」: 閉塞性黄疸及び減黄期の肝臓の transporter の変化.
第 105 回日本外科学会定期学術集会, 名古屋 (2005. 5. 11-13)
2. 佐野浩一郎, 千々岩一男, 甲斐真弘, 田中俊一, 日高淑晶, 自見政一郎 :
シンポジウム 8 消化器外科領域における肝不全の病態と対策-基礎と臨床:
ラット急性肝不全モデルにおける肝不全の病態-胆汁酸トランスポーターと代謝から.
第 60 回日本消化器外科学会学術総会, 東京 (2005. 7. 20-22)